



### 東京八王子プロバスクラブ

創立 1995 年 10 月 18 日

2015～16年度テーマ

## 仲間の輪を広げ、楽しみの環を広げよう

### 第 239 回例会

日 時:平成 27 年 9 月 10 日 (木) 12:30～14:30

場 所:八王子エルシィ

出席者:61 名 出席率 91.0%

(会員総数 67 名 欠席 5 名 休会 1 名)

開会：荻島例会委員長の司会で臨時総会が開会され、恒例により議長に会長を選出した。

#### 第 1 部 第 1 回臨時総会

議長から書記に岡田尚会員を、議事録署名人に大野幸二会員と小林貞男会員がそれぞれ指名された。

議長は第一号議案として、この度「山崎修司会員から体調不良のため地域奉仕委員長の職を辞任したい」旨の申し出があったので、この後任の理事（地域奉仕委員長の任に当たる）の選任議案を上程した。議長から地域奉仕委員会の理事に山口三郎委員を、新たに同委員会副委員を飯田富美子委員とする提案があり、満場一致で可決された。議長解任の後、司会が総会の終了を宣した。

#### 第 2 部 第 239 回例会

##### 会食・ハッピーコイン披露

会食に入り、岩島寛副会長からハッピーコイン 20 件の披露があった。(5～6 ページに記載)

##### 1. 司会 荻島例会委員長

第 239 回例会開催告知と配布資料の確認



##### 2. 挨拶 永井昌平会長

大変な雨が続きますが、皆様には無事でお過ごしのことと思います。先日の 20 周年記念行事の皮切りの演奏会も大成功に終わりました。これから式典、宇



宙展と続きますので気を引き締めて行きたいと思えます。

引き続き 11 月には野外研修があります。最近出席率が低下して

いますが、会の重要な行事ですので多くの会員の出席をお願い致します。

ここで新たに新入会員をお迎え致しますが、さらに多くの会員の勧誘をお願い致します。

#### 3. 新入会員紹介



紹介者の田中信昭会員より持田律三新会員(136)が紹介された。

「持田さんは昭和 20 年生まれの 70 歳で、お住まいはみなみ野。

OBARA 株式会社で営業、国際関係業務を 30 年間、取締役 9 年、代表取締役社長を 6 年勤めて来られた企業人です。自動車の車体接合に使われる抵抗溶接機器の総合メーカーであり、又シリコンウェハー等を平坦化する「研磨装置」でも有名な技術系企業で、海外への活発な展開に合わせて、海外拠点の設立に奔走された国際人でもあります。

趣味の活動もご活発で、短歌の会の編集委員もされ、透明水彩画もお得意で、またゴルフやテニスも、私と同じ地元のシニアクラブでご一緒させてもらっております。大変お人柄が良く、当クラブにとってもご本人の今後にとっても大変楽しみなことではないかと期待しております。」

#### 4. バースデーカード贈呈

9 月生まれの会員に、池田会員お手製のバースデー



一カードが会長から贈られた。左から吉田、馬場、岡部、岡田、野口、小林（貞）（敬称略）の各会員。おめでとうございます。

## 5. 卓 話

### 『発達障害と居場所づくり』

#### 山崎光子会員



一般的に障害と言いますと、身体障害、知的障害、精神障害等があります。これらの障害は歴史がありますので、医療や教育、行政や社会福祉

などの分野で研究も進み、体制も整いつつあります。十分ではないかもしれませんが認知度が高いので、車いすの方、目の不自由な方々と接する際は、優しい気持ちで見守り、待つことができます。これらの障害以外に発達障害があります。平成17年に発達障害者支援法がスタートし10年が経ちました。この法律は「発達障害の人が適切な支援を受けられる体制の整備」と「広く国民に理解されること」を目指していますが、まだまだ認知度は低いようです。

プロバスクラブ会員の中には、医師や看護師、大学教授、行政や管理職等経営的な立場から医療や教育の研究に携わり、障害について研鑽を積まれてきた方等、その道のプロがたくさんいらっしゃいますので、卓話で発達障害についてお話することはいかなものかととても迷いました。それでも尚、庶民レベルから見た発達障害を一人でも多くの皆さんに知っていただき、考えていく機会ができればと思い、テーマを設定させていただきました。

#### (1) 発達障害について

<特定の分野の学習が苦手な子どもや、じっとしてられない子どもなど発達障害の可能性があり、特

別な支援を必要とする児童生徒は、小中学校の通常の学級に推計で6.5%在籍している>

(NHK ニュース、文部科学省 H24 発表)

発達障害は、脳の生まれながらの特性で、ADHD（注意欠如多動性障害）、広汎性発達障害（自閉症・アスペルガー症候群等）、LD（学習障害）などがあります。発達障害は分かりにくいことが多いため、本人だけでなく親や兄弟、友達や同僚、担任や上司も気が付かないことがあります、そのために「わがまま」「学校や親の指導が悪い」「しつけができていない」等の誤解を受け、心に深い傷を負い、ストレスを抱えながら生活しているケースがたくさんあります。

① ADHD（注意欠陥多動性障害）は、不注意（集中できない）、多動・多弁（じっとしてられない）、衝動的に行動する（考えるよりも先に動く）、授業中に教室から抜け出す、ルールを守るのが苦手、喧嘩が多い、整理整頓が苦手、忘れ物や紛失が多いなどの症状があります。

② アスペルガー症候群は、基本的に言葉の発達の遅れはなく、コミュニケーションの障害とされています。対人関係・社会性の障害で、パターン化した行動を好むなど、興味・関心のかたよがりがあります。学習や運動能力は普通、あるいはむしろ高い場合もあり、周囲の人から「空気が読めない人（KY）」と敬遠されることや、急の予定変更が苦手なためにパニックになることなどもあります。

③ 学習障害(LD)は、知的発達には問題がないのに、「読む」「書く」「計算する」等の能力の一部分だけが、全体的な知的発達に比べて極端に苦手。本人は一生懸命頑張っているのに、周囲から「怠慢」とみられてしまうことがあります。

#### (2) 成長するにつれ症状は変化・多様化

それぞれの症状を併せ持つことも多く、さらに知的障害や精神障害と部分的に重なる場合もあるため、症状は人によって様々です。

ADHD (Attention-Deficit/Hyperactivity Disorder) は大人になるにつれて H (多動) の部分が軽くなる人も多いそうです。成長とともに多動以外の症状も目立たなくなる人や、得意分野の能力を活用して社会で活躍している人もたくさんいます。例として、アスペルガー症候群では、マイクロソフトのビル・ゲイツ、映画監督のステイブン・スピルバーグ、

歌手のスーザン・ボイルなど、驚くほどたくさん  
の有名人がいます。

その一方で、発達障害に気づかないまま思春期や  
青年期を迎え、自分と人の違いや対人関係がうまく  
いかないことに悩み、不安症状やうつ症状を合併  
する場合があります。就職して初めて「仕事が臨機  
応変にこなせない、対人関係でトラブルが多発、人  
と違う」などに悩み、病院を訪れる人も増えている  
そうです。発達障害と分かった後も周囲の人に理解  
してもらえず、誤解や冷たい視線を浴び、ビデオで  
見ていただいた 21 歳のアスペルガー症候群の成年  
のように、2 年間も寝室から出られないなどの引き  
こもりは特別なことではないようです。

### (3) 居場所づくり

最近、子育て支援という言葉がよく聞かれるよう  
になりました。子育て中のお母さんをサポートする  
組織や団体などが各地にでき、乳幼児やお母さんの  
居場所としても活用されているそうです。また、児童  
館などの施設を、児童や小学生だけでなく、中・高  
校生も活用している話も聞きました（児童館は 18  
歳まで利用可）。ご高齢の方には、様々な高齢者向  
けの施設があります（施設が不足していて入所でき  
ないなど、問題が山積していると聞きますが・・・）。  
八王子市では様々な施設で、60 歳以上の方々が無料  
でくつろいだり、入浴したり、カラオケや囲碁など  
を楽しみ団欒している光景を目にします。

では、義務教育を卒業し行き場を失っている若者  
や中・高年、発達障害などによる引きこもりや生き  
にくさを感じている人たちはどこに行けばよいので  
しょう。当り前のことですが、図書館等は利用できる  
時間が限られていますし、会話を楽しむことはでき  
ません。解決できないほどの悩みを抱え、自殺を考  
えている人、人を殺してしまいたくなるほどスト  
レスがたまっている人は・・・（ひきこもりは H22  
年内閣府統計で約 70 万人）。

DV の被害で悩んでいる人のためのシェルターが  
あるように、居場所のない子どもや若者達・大人達  
が身を寄せられる場所、箱物でなく真に心のくつろ  
げる居場所があったら、救われる人がたくさんいる  
のではないのでしょうか。

昔は家族が多く、親戚や地域の繋がりもあつたの  
で、子どもが一人で食事をしたり、一人で朝を迎え

たりという光景はあまりみられませんでした。今  
は一人親家庭も珍しくありません。貧困家庭、母子  
家庭などの子ども達のために、全国のあちこちで「子  
ども食堂」などの取り組みが始まりました。心の居  
場所のない若者や発達障害のある人たちもボランテ  
ィアとして参加し、人との関わりの中で生き甲斐を  
発見し、引きこもりから脱出したというケースもあ  
るそうです。

まずは庶民レベルで様々な障害を理解し、温かく  
見守り支援すること、そして箱物ではない心の居場  
所づくりについて考えていくことが、障害のある人  
もない人も住みやすい穏やかな社会づくりにつな  
がるのではないかと考えています。

## 6. 幹事報告 田中幹事

今日はお久しぶりに大野聖二さんにご出席です。

1) 8 月 28 日の「海上自衛隊東京音楽隊演奏会鑑賞  
会」が無事終了し、大変好評でした。皆様のご協力  
に感謝いたします。

2) 先程の臨時総会で皆様の賛同を得て、新しい地域  
奉仕委員長と副委員長の体制ができました。来春の  
「生涯学習サロン」開催に向けて、準備が順調に進  
められますように宜しくお願い致します。

2) 「今日は何の日」：1960 年（55 年前）の今日、東  
京と大阪の 5 局でカラーテレビの本放送が開始され  
ました。

誕生花：蝦夷菊。花言葉：信ずる心

## 7. 20 周年記念事業実行委員会報告

### 杉山実行委員長



記念事業の先鞭を切  
って 8 月 28 日に行わ  
れましたチャリティ鑑  
賞会は、皆様のご協力  
により無事終了いたし  
ました。実行委員会を

代表いたしまして厚くお礼申し上げます。

チャリティ鑑賞会につきましては、詳細を担当の  
立川会員から、「輝く宇宙八王子展」の経過報告につ  
きましては下山会員から、内山会員からは皆さんへ  
のお願いがあります。

式典当日の進行につきましては馬場会員を始め事

務局で取りまとめ中でございます。また記念誌につきましては佐々木研吾委員長をはじめ佐々木正会員、八木啓充会員を取りまとめ役として順調に進んでおります。

### 立川部門長



8月28日のチャリティ音楽鑑賞会は皆様のご協力で大成功の内に終了いたしました。改めてお礼申し上げます。また、情報委員長の協力を得まして今月の会報に速報として

記事を掲載して頂きました。それに付け加えましてもう一つのチャリティをご報告いたします。それは八王子に避難されています方々に150枚のチラシをお配りいたしまして30名の方々がご来場下さいました。これもチャリティの一つとしてご報告いたします。今回の招待者の状況は95.5%の入場がありました。またチャリティとしてご寄付いただきました金額は311,157円でした。

会場には20数名の会員のお手伝いを頂き大変スムーズな運営が出来たことをお礼申し上げます。

### 下山部門長

ただいま立川会員からご報告ありました寄付金は「中学生のための宇宙文庫」の購入資金として使うことになりましたのでご報告します。

皆様のお手元にお届けしてあります「輝く宇宙八王子展」のチラシの上半分は「こうのとり4号」の写真であります。これは「こうのとり5号」が8月に打上げる予定を知って使わせていただいた次第です。5号が8月に見事成功いたしましたので効果的なチラシになったと思います。これをポスターとしてJR、京王線等で掲示することになっています。また会場の八王子駅南口の市役所多目的スペースでは宇宙服はじめ16点が展示されます。

会員の皆様には観客の誘導等のご協力をお願いしております。詳細につきましては担当の内山会員から説明があります。

### 内山部門長

「宇宙展」の開催につきましては皆様の全面的な

ご協力がないと運営できない状況でございますので宜しくお願い致します。

8月例会で皆様に協力依頼の書類をお配りしましたが、まだ全部は回収されておりません。出来ましたら本日提出して頂き、表を作成いたすつもりです。

特に24日(土)、25日(日)、最終日の30日(土)が手薄ですので、ご協力宜しくお願い致します。

## 7. 委員会活動報告

### (1) 例会委員会 荻島委員長

第239回例会につきましては頭書の通りです。

### (2) 情報委員会 土井俊雄委員長

「プロバスだより238号」をお届けしました。今回の編集担当は有泉委員です。海上自衛隊音楽隊演奏会につきまして、今月号に速報と言う形で掲載いたしました。

### (3) 会員委員会 馬場委員長

今回早速に持田律三さんと有田進治さんの入会を得たこと有難うございます。委員会の所属は持田さんが地域奉仕委員会に、有田さんは研修委員会となります。推薦者はもとより所属委員会の皆様にも早く馴染んで頂くようご支援をお願い致します。

なお引き続き「一人一推」運動を宜しくお願い致します。

### (4) 研修委員会 戸田委員長

お手元にお配り致しましたように、11月12日に鎌倉方面での野外研修を実施します。ショッピング、江ノ電などを組み込んでいます。最近参加者が減ってきていますので、研修も赤字になってきています。多くの方の参加をお待ちします。参加費は来月の例会でお願いします。

### (5) 地域奉仕委員 山口委員長

先ほどの臨時総会で選任されました。宜しくお願い致します。

学習サロンにつきましては開講式、閉講式の特別講師もほぼ内定しております。また会員による話し手につきましては、今後個別にお願いしてまいりますので宜しくご協力お願い致します。

### (6) 交流担当 浅川理事

特になし

### (7) 八王子「宇宙の学校」 下山リーダー

特になし

## 8. 同好会活動報告

### ゴルフ：小林会員

第6回多摩地区3クラブ合同コンペを10月30日(金)に相武カントリークラブで開催。

### 写真：矢島会員

11月10日(火)撮影会(紅葉の富士五湖巡り)を行います。クラブ員以外でも参加可。

### カラオケ：杉山会員

関係者のボックスにお知らせ入れました。

## 9. その他

### 佐々木研吾会員

いちょう祭りについて二つお願いがあります。

今年は11月21日(土)・22日(日)の2日間行われます。例年お願いしていますが、C会場・陵南公園の真ん中にあります案内所の担当です。各日とも午前3名、午後3名、延べ12名のお手伝いをお願い致します。

もう一つは追分から裏高尾の関所までの通行手形で、一枚500円で頒布します。11月例会のバスの中で購入をお願い致します。

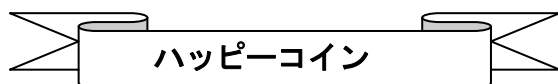
## 10. プロバス賛歌斉唱

### 11. 閉会の挨拶 岩島 寛副会長

今月もまた沢山のハッピーコインを頂きましてありがとうございました。今月は新会員として、持田律三さん、有田進治さんのお二人をお迎え出来て大変うれしく思います。これで少し平均年齢が下がりますね。

卓話は発達障害のお話でしたが、脳の活動のスペクトラムが彼らはあるスペクトラムが異常に高いだけなんだそうです。ニュートン、アインシュタイン、エジソン、モーツァルト、ビル・ゲイツなどもアスペルガーだったそうです。私たちは発達障害のことをよく理解し、私たちの方から彼らに寄り添うことが大切のようです。

来月は当プロバスクラブ二十周年の記念式典をはじめ宇宙展を控えています。成功させるため皆さんのご協力をよろしく願いいたします。



◆スポーツの国際大会で目をみはるような成果が生

まれています。オリンピック強化策か? 喜ばしい限りです。 土井 俊雄

◆ロシア、アメリカの相継ぐ失敗の中で日本の国際宇宙ステーションへの補給機「こうのとりのこり」が成功しました。 下山 邦夫

◆アメリカにいる孫に3年ぶりくらいに会える。

10月に来日するらしい。ハッピー。土井 俊玄

◆80代に突入しますが実感はありません。トシを忘れた若々しい生き方を模索しております。

岡部 洽

◆今年もバースデーカードをいただける。

ハッピーです。 吉田 信夫

◆今月はバースデーカードを頂戴します。

満77才に感謝。 馬場 征彦

◆79才で初めて入院し、今月3日退院しました。多くの方々にお世話になりありがとうございました。

川村 真

◆不順な天候、皆様身体に気をつけて下さい。

荒 正勝

◆例年10月に「バンコク」へ行くのですが今年は宇宙展でいそがしいので今月に「バンコク」へ行って来ます。 野口 浩平

◆8月、暑い暑い夏。プロバスだよりの編集、音楽演奏会、プライベート電車の旅。楽しく無事に終えてほっとしています。 有泉 裕子

◆新会員2名を推薦することができました。仲間として受け入れて頂きますよう宜しくお願い致します。

田中 信昭

◆9月例会に、二人の新会員を迎えることができました。若い力に大いに期待します。 馬場 征彦

◆埼玉浮き城クラブの8月例会に招かれ、40分間の卓話をしてきました。ハッピーコインが大量に入ったのにはびっくりしました。 杉山 友一

◆ガールスカウト東京都連盟の方々とシニアダンディーズとの恒例の隅田川納涼会に参加しました。東京湾から眺める夜景の素晴らしさ、屋形船の船頭さんの粋ないでたちとごあいさつに江戸を感じました。

岩島 寛

◆コンサート大勢参加。楽しい時をありがとう。

浅川 文夫

◆8月28日の海上自衛隊音楽隊演奏会最高でした。関係者に感謝、感謝です。 飯田富美子

◆8月28日の海上自衛隊音楽会は、期待どおりの好演でした。圧巻はアンコールの軍艦マーチ！帝国海軍は壊滅しましたが、この曲は不滅の名曲です。

佐々木研吾

◆8月例会の昭和天皇「玉音再放送」はタイムリーな好企画でした。70年前のあの日、前夜の空襲で半壊となったわが家で聴きましたが、「これで死なずに済んだ」とホッとしたことを憶えています。

佐々木研吾

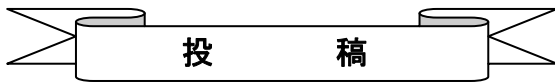
◆海上自衛隊東京音楽隊の公演大好評でした。

永井 昌平

◆大雨の被害が大きくお見舞い申し上げます。八王子は天災の少ない所で有難いです。

海上自衛隊の音楽会は大成功でした。ご協力感謝致します。

立川富美代



## 中国の戦勝70周年記念大会を観て

渋谷 文雄



中国が9月3日に、戦勝70周年記念諸行事の中に軍事パレードを行うと言うニュースを聞き、中国近現代史の研究を長年続け、中国の現況を常にウオッチしている私は、友人を通じ関係先に見学をお願いしたところ、私が戦後、八路軍（会報237「八月に憶う」参照）に在籍していた事や、中国が改革開放経済に転じた80年代の始め、上海市の要請に応え日本企業としては早い時期に現地企業に投資（現在、武漢、広州、等々15工場が稼働している）協力し感謝された事などの経歴が評価され、招待が決まったようだ。

当日は晴天、気温30度。天安門前広場に特設された観閲台指定席に着いたのが9時過ぎ。10時、式典は天安門上の習近平主席の挨拶に始まり、続いて「紅旗」に乗った閲兵式へと進み、続いて陸海空三軍の儀仗隊が隊列を組み、国旗を先頭に軍事パレードを先導。空には70の数字を組んだ編隊を中心に、各種の航空隊が編隊を組み、70発の礼砲が鳴り響くなか、7,000個の風船と7,000羽の鳩が一斉に放たれ、観

覧席はどよめき盛んな拍手がおこった。次いで各军区毎の部隊が横列25人縦14人の編成で、よくもここまで訓練したものだど驚く程に一糸乱れぬ行進が次々と続き、次いで海外から招聘された17ヶ国の部隊がそれぞれの国の国旗と軍服で行進。次には装甲戦車を先頭に、水陸両用戦車をはじめ、対戦車ミサイル、空挺兵戦車等々各種戦車部隊が続き、地对空ミサイル、艦対空ミサイル等、各種ミサイルを搭載した車両の最後は「核ミサイル搭載」車両であった。さすがに慄然とせざるを得なかった。その外は無人偵察機、早期警戒レーダー搭載車両、情報システム装備車、野戦用救急車や各種補給車両等々……。

パレードは約80分。終わって人民大会堂に移動、党・政府・軍の招待によるレセプション。宴席テーブルは満席、海外からの客人も含め千人を超える宴会に、習近平主席以下全閣僚、歴代主席、プーチンをはじめ参加した各国首脳。指定された末席のテーブルに私の席があった。会食後、一旦ホテルに戻り、20時から再び人民大会堂の別会場で「文芸の夕べ」に招かれ、90分近い歌劇を鑑賞。夜半ホテルに帰着。疲れたが、考える事多き一日だった。翌日、釣魚台賓館で昼食の招待。席上、招待への感謝と大会の感想を述べ、すべての行事は終わった。夜、北京の街を散策。翌日、飛行機で高層ビルが林立する上海に移動。旧友とその家族と再会。夜は杯を交わして歓談、私は「昨日の軍事パレードは驚きの連続であった。中国は1840年の阿片戦争以来、百年近い歳月、欧米列強に蹂躪され、更には日本軍国主義の侵略によって悲惨な体験を余儀なくされ、新中国誕生後も政策の試行錯誤が続き、不安定な状況が続いたが、鄧小平の改革開放政策以来、僅か35年有余、よくぞここ迄の発展をとげた。感動したよ」……。

次いで「あの軍事パレードで拝見した武器満載の戦車群や恐るべき核ミサイルも、一度も使われる事なく錆びつき、ポンコツとなって廃棄される事を願っている」……。彼は暫く考えていたが「そのとおりだ！」と言って私の手を強く握り、私も強く握り返した。翌日、高速道で2時間、1700年の歴史を繋ぎ、多くの文人が愛した江南の水郷に遊び、夜は再び酒宴。翌日早朝の便で、昼過ぎ羽田に着いた。結論として武器を作る企業のすべてを憎む。

## 樹木ウォッチングの楽しみ

内山 雅之



樹木観察と日本語で言えば、堅苦しい感じですが、通常はバードウォッチングと同じようにツリーウォッチングと呼ばれております。ツリーという語には、草に対する樹木全般を指す場合

と、低木に対する高く堂々とした高木の意味があります。通常は樹木一般をさす広い意味で使われているようです。

そしてウォッチングは木をじっと見ることで、観察することからツリーウォッチングがスタートします。何のためにとと思われる方が多いと思いますが、これは皆さん方それぞれに発見して頂ければよいことで、それぞれの立場で異なると思います。

ツリーウォッチングには様々な取り組み方がありますが、あまり難しく考えないで、取り付きやすい所から始めればよいと思います。私が取り組んだ方法は、葉を観察することにより樹木名を鑑定するという、東京農業大学生涯学習センターによる講座があることを知りましたので、申し込んでみました。

そのきっかけは、現役時代に定年後、家でごろごろと寝ころんでいると邪魔にされるぞということが話題となっておりましたことと、山歩きをしていて、この木は何という名前か木だろうといつも思いながら、分からずじまいで過ごしていたことがありました。それではならじと、挑戦した次第です。

通信教育は6か月間に亘るものでした。教材は、通信教育講座「樹木鑑定Ⅰ」「樹木鑑定Ⅱ」及び「樹木250検索ガイド」(樹木の見分け)でした。これに毎月1回ずつ課題の提出と、その間に2回のスクーリングがありました。この中で、絵を描くことが不得意の私にとって、一番苦しかったのは、提出課題でした。課題のテーマは次の通りです。

- ① 針葉樹の樹形と葉のスケッチ
- ② 落葉樹の樹形と葉のスケッチ
- ③ 花、実、樹皮、冬芽から一つ選びスケッチ
- ④ 花、実、樹皮、冬芽から一つ選びスケッチ (③とは違うもの)
- ⑤ 設問20問に解答すること

⑥ 樹形、葉各1枚。花・実、樹皮・冬芽から1枚合計3枚

戻ってきた課題用紙には朱筆でこまごまと指摘を受けていました。有り難いやら恥かしいやらで大変な思いをしました。6か月目のスクーリングでは鑑定実力テストがありました。生標本50種と参考としての生標本20種が机の上に並べられ、樹木名を鑑定するテストでした。講師より60点以下なら当大学では落第だと言われましたが、72点を取り、なんとか合格点を通過し、6か月間の講座を終え、無事終了証をいただくことができました。ホットしました。

通信教育を修了して、“はいおしまい”では何のために時間とお金をかけてまで苦労したのかと感じておりました。終了してから感じたことは、葉っぱで樹木を判定できるかということ、そう簡単ではありませんでした。そのため、通信教育の教材だけでなく、市販されている、「日本の野生植物 木本」、「日本の野生植物 草本」、「葉でわかる樹木」などの参考書により範囲を広げて勉強しようと思いました。

住んでいる近くの公園などを中心にウォッチングを続けましたが、植物辞典を持ち歩くのは、重いし、探すのも容易ではありませんでした。それでも諦めず観察を続けました。その中で感じたことは何も持たずに葉を観察して樹木名を鑑定することは、一朝一夕にできることではない。時間をかけてじっくり観察していくことが先ず必要だということでした。

そこで、かさばる、重たい辞典類を持ち歩くのではなく、要点を絞り込んだ冊子が作れないかと考えました。パソコンを使用すれば軽くて持ち歩きの出るものが作れるのではないかと実行してみることにしました。時間はかかりましたが、自分で冊子を作ってもみようと思いました。一つには250種類もの樹木の葉だけではなく、どこに重点を置いて作成するかということを中心にしました。その結果、次のように分類した冊子が出来ました。

①「樹木の見分け方(全体編)」

これは東京農大の教材を中心に「葉」の特徴を中心に分類したものです。

②「樹木の見分け方(常緑樹編)」

これは、「全体編」では数が多すぎて探すのに時間がかかるため、分割したものです。

③「樹木の見分け方(落葉樹編)」

これは「常緑樹編」だけでは不便なので、分割作成したものです。

#### ④「樹木の見分け方（特殊な葉編）」

特殊な葉を選びだし一冊にまとめたもので、記憶しやすいものができました。

#### ⑤「樹木の見分け方（葉序対生編）」

葉序とは葉の並び方ですが、互生、対生、輪生、が基本的なものですが、その中から対生だけを抜き出したものです。いずれの冊子も A5 版の表裏印刷で、枚数は 25 枚が最高で少ないものでは 15 枚です。簡単手軽に持ち歩けます。



実際に観察して感じたことは、葉だけで判定するのは至難の技で、樹形、葉形、花・実・冬芽の形態を総合判断して樹木名を決めることになります。春夏と秋冬とでは形態が変わることがあるからです。

樹木の名前を知ることは山登りする時でも、旅行をしたときでもの楽しみの一つでもあります。誰にでもお勧めできることではありませんが、でも、こんな楽しみ方もあるということをお話しておきたかったです。

最後になりますが、樹木を知ることは、捉えかたが広範囲で、選択するのが難しい面もあります。通信教育を終了後、10 年以上が経ちますが、現在も樹木観察といっは一般的でないですが、樹木ウォッチングだけは続けております。

鑑定できない樹木があれば、今はデジカメで簡単に写真が撮れますので、帰宅後、調べてみるのも楽しく、記録の保存にもなります。又パソコンでスキャンして冊子に挿入することも出来ることから、楽しみも倍加することでしょう。

是非、皆さん方も何か一つに挑戦してみても如何でしょうか。別の世界が開けて来ると思います。

### 俳句同好会便り

私の一句～9月の句会から

河合和郎

定例句会は賑やかに、楽しく、時間も忘れて続けられている。そんな句会の中から今月の一句を。

烈日にこぼし突き出す百日紅 石田 文彦

夏の盛りに咲き誇る百日紅の花が目浮かぶ。「こぼし突き出す」で、枝振りまでが迫ってくる。

藍染の暖簾納めて秋に入る 池田ときえ

高点句。夏暖簾を収めることで季節の移ろいをうまく表現。初秋を感じさせるさわやかな一句。

ひと夏の怠惰を詫びて土撫づる 田中 信昭

高点句。誰もが共感できる「詫び言」はあるもの。「土なづる」に実感がこもっていてよかった。

台風禍気象も国も不安定 飯田富美子

今年の天候は異常と言えるほど変化が激しい。合わせて「気象も国も」として政治の混乱を憂う。

夏休み異常気象のまま終り 立川富美代

この夏は正にこの通り。温暖化が遠因か。作者は「子供たちが可哀想だった」の意を込めている。

クラス会いろいろの喜寿菊香る 馬場 征彦

喜寿を迎える歳ともなれば人生経験は多種多様。クラス会は参加者の数だけの人生に出逢う場かも。

虫の音止む敵か味方か伝令か 渋谷 文雄

満州から命がけて祖国へ生還した作者。夜を徹しての逃避行の臨場感がひしひしと迫ってくる。

新涼や袖の長半とつおいつ 東山 榮

季節の変わり目の戸惑いをユーモラスに詠んでうまい。「袖の長半」が絶妙な言い回し。

柳蘭恋の焰や山を焼く 山形 忠顯

柳蘭の紅紫色に群れ咲く様子を「恋の焰」と見立てた一句。「山を焼く」の措辞で恋の高まりを表現。

新涼や天空刻む八ヶ岳 河合 和郎

秋の澄んだ大空に八ヶ岳の稜線が鮮やかにくっきりと刻まれている。

#### 編集後記

今月の卓話「発達障害」大変聴き応えがありました。また中国戦勝 70 周年記念行事に出席された方がこんなに身近にいらっしゃるのも驚きです。

情報委員会・八木啓